

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	大島看護専門学校
設置者名	周防大島町長 藤本 浄孝

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜・通信	90 単位	10 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

一覧表については、本校教務室にて紙媒体で保管、申出により開示を行う。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	大島看護専門学校
設置者名	周防大島町長 藤本 淨孝

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	以下の目的達成のための役割を担う (1) 学校外の学校関係者の評価を受けることで、本校の自己点検・自己評価結果の客観性・透明性を高める。 (2) 学校関係者から、本校の運営・教育活動における助言を得ることで、健全かつ継続的な学校運営を図る。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
病院事業管理者	2年	医療関係者
病院総看護師長	2年	臨地実習施設関係者
看護師（元看護師養成所教務主任）	2年	教育に関する有識者
（備考）		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大島看護専門学校
設置者名	周防大島町長 藤本 淨孝

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書は、学則に基づき、授業科目ごとに、単位数、時間数、学習目標、講義方法、評価方法、テキスト・参考文献等を記載している。授業計画書は、当該年度初めに、学生へ配布している。	
授業計画書の公表方法	年度初めに学生に配布している。また、本校教務室にて紙媒体で保管、申出により開示を行う。
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 授業科目の評価は、試験(筆記・口頭・実技)、出席状況、学習態度、記録物等によって行う。なお、授業科目の出席時数が授業時数の3分の2に達しないものは、その科目について評価を受ける資格を失う。 各科目評価は100点満点で行い、S(90～100点)、A(80～89点)、B(70～79点)、C(60～69点)、D(59点以下)、E(出席時間不足により認定できない)とし、C以上にて単位認定としている。 やむを得ない事由により試験を受験できなかった学生に対しては、特に学校長が認めた場合は追試験を受けることができる。また、試験・追試験で不合格となったものは、当該科目の再試験を受けることができる。 学則及び細則は、学生便覧に掲載しており、入学時に配布している。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
 成績評価については、学科の年次ごとに全履修科目の成績得点を合計し、平均点を算出したもので順位を示している。
 また、入学時既に他校での履修科目であり、本校で単位修得を認定された科目については、上記の評価から除外している。

令和7年度

学年	3	学生数	19		
成績の分布					
指標の数値	～59 点	60～69 点	70～79 点	80～89 点	90～100 点
人数	0	1	2	11	5
下位 1／4 に該当する人数 5 人					
下位 1／4 に該当する指標の数値 81.0 点以下					

学年	2	学生数	20		
成績の分布					
指標の数値	～59 点	60～69 点	70～79 点	80～89 点	90～100 点
人数	0	2	7	8	3
下位 1／4 に該当する人数 5 人					
下位 1／4 に該当する指標の数値 72.2 点以下					

学年	1	学生数	18			
成績の分布						
指標の数値	～59 点	60～69 点	70～79 点	80～89 点	90～100 点	
人数	0	0	4	13	1	
下位 1／4 に該当する人数 5 人						
下位 1／4 に該当する指標の数値 83.1 点以下						

客観的な指標の算出方法の公表方法	学生便覧に学則・細則を掲載し、年度初めに配布している。また、本校教務室にて紙媒体で保管、申出により開示を行う。
------------------	---

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)
 卒業の認定に関する方針は、学則及び細則にて以下のように定めている。
 卒業の認定は、次の各号にすべて該当し、卒業判定会議の決議を経て、学校長の承認を受けた者とする。
 (1) すべての授業科目(学科目、臨地実習)の単位を認定された者。
 (2) 修業年限3年又は在学期限内の者。
 (3) 出席日数が出席すべき日数の3分の2以上の者。
 学則及び細則については、学生便覧に掲載しており年度初めに学生へ配布している。

卒業の認定に関する方針の公表方法	卒業の認定に関する方針について、学則及び細則を学生便覧に掲載し、年度初めに配布している。また、本校教務室にて紙媒体で保管、申出により開示を行う。
------------------	--

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大島看護専門学校
設置者名	周防大島町長 藤本 淨孝

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	公立学校であり、法人が設置者ではないため該当なし
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
医療		医療専門課程	看護学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3 年	昼間	103 単位	75 単位	5 単位	23 単位			
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
105 人		55 人	0 人	9 人	56 人	65 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 本校は教育理念に基づき、看護師に必要な知識・技術・態度を段階的に育成する体系的カリキュラムを編成し、講義・演習・シミュレーション・臨地実習を通して学びを深めている。年間計画は基礎から応用へ配置し、授業評価や教員間の連携を踏まえて教育内容を整え、カリキュラム・マネジメントを行い、学生がディプロマポリシーに到達できるよう努めている。	
成績評価の基準・方法	
（概要） 成績評価については、本校学則第24条及び履修規程第5条の規定により、授業時数の3分の2以上出席した学生に対し、その授業科目について実施する試験（筆記・口頭・実技）、出席状況、学習態度、記録物等によって行い、S、A、B、C、D、Eの6段階に分けられ、60点以上（C以上）を合格とする。	
卒業・進級の認定基準	
（概要） 進級の認定については、履修規程第12条規定により、当該学年終了時まで所定の単位を修得した者について、学校運営会議の議決を経て次年度のカリキュラムへの移行を認定する。ただし、認定されていない科目が3科目以上ある場合は次年度のカリキュラムへの移行は認められない。	

卒業の認定基準については、本校学則第 26 条、細則第 17 条及び履修規程第 16 条の規定により、本学校に 3 年以上在学し、出席日数が出席すべき日数の 3 分の 2 以上であり、すべての単位を修得した者について、運営会議の議決を経て、学校長が認定する。
学修支援等
(概要) 各学年で担任制をとっており、担任とは別に各学生に担当教員が個別に学習支援を行っている。 臨地実習では教員 1 名につき学生 3～5 名を引率し、実習指導者と協力して指導を行っている。 国家試験対策では、1 年次から基礎知識が積み重ねられるように支援し、3 年次には模擬試験の結果を基に学生一人一人に合わせた個別指導を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
18 人 (100%)	2 人 (11.1%)	13 人 (72.2%)	3 人 (16.7%)
(主な就職、業界等) 病院等医療機関			
(就職指導内容) 学生の希望や適性に沿った就職支援を行っている。また、就職試験対策として履歴書の書き方や面接の指導を行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家試験受験資格、専門士の称号、保健師・助産師学校受験資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
59 人	1 人	1.7 %
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) スクールカウンセラーによるカウンセリングの実施や、学生個々の状況に応じた面談の実施。		

②学校単位の情報

a) 「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
看護学科	200,000 円	450,000 円	300,000 円	その他：教科書、白衣等
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				
設置者による修学金貸付制度（条件付き返還免除あり）				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://kango.suo-oshima-hosp.jp/about/self-evaluation/		
第三者評価の基本方針（実施方法・体制） 学校関係者評価委員会実施規程を制定し、規定に基づき年 1 回以上開催している。 委員の数を 3 名以上とし、本校において実施した教育課程、経営・管理などの自己点検・自己評価の結果を外部人材による評価を受けることで客観性・透明性を高め、学校運営の改善を図る。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
周防大島町病院事業局 病院事業管理者	2 年	医療関係者
周防大島町立東和病院 総看護師長	2 年	臨地実習施設関係者
周防大島町病院事業局 看護師	2 年	教育に関する有識者
第三者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://kango.suo-oshima-hosp.jp/about/self-evaluation/		
(備考)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://kango.suo-oshima-hosp.jp/
--